ソノ他ノ萩デハ、芽ハマルク、芽鱗ヤ若葉ハ、イクツモノ列ヲナシテ、鱗次シ、マタ、枝ノマハリニ散生シテヰルノデアル。

みやぎのはぎ (*Lespedeza Thnnbergii* NAKAI)
しらはぎ (*Lespedeza japonica* L. H. BAILEY)
みやまはぎ (*Lespedeza cyrtobotrya* MIQUEL)
やまはぎ (*Lespedeza bicolor* TURCZANINOW)
やぶはぎ (*Lespedeza homoloba* NAKAI)

ナド、イヅレモサウデナイモノハナイ。きはぎトてうせんきはぎトハ萩ノ中デノ變リモノトイツテモイヽデアラウ。

ナホ、きはぎノ冬芽ハ、長サ、2.75 ミリメエトル、幅、1.25 ミリメエトル、厚サ、0.75 ミリメエトル位アル。

挿繪ハきはぎノ冬芽ノ略圖デ、正面及側面カラ見タトコロデアル。

昭和八年四月二十七日

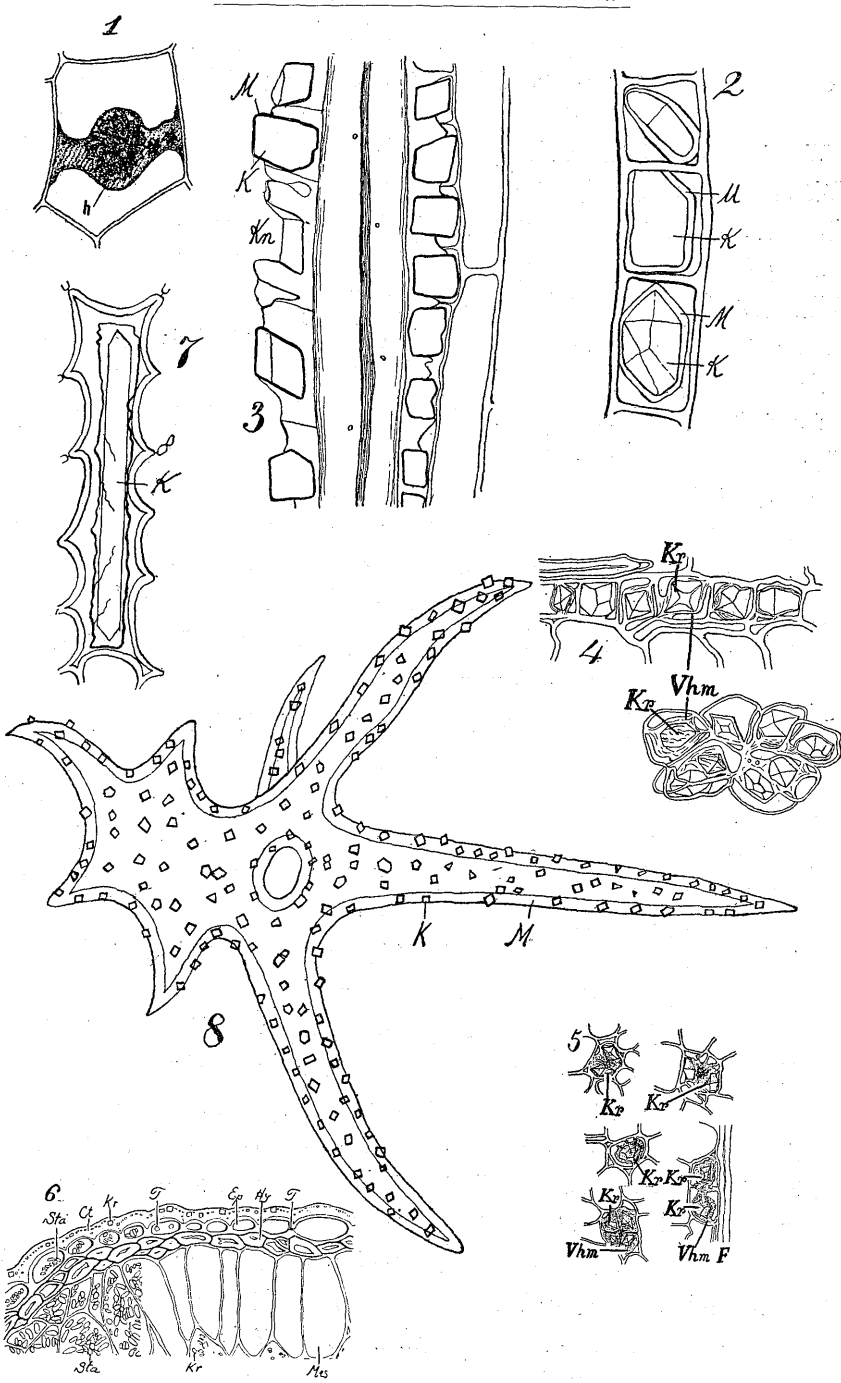
包マレタ結晶ト埋マツタ結晶

藤田直市

NAOITI FUJITA: **On enclosed crystals**

コンナ事ハ知テ居ル人ハ皆知テ居ルデアラウガ實ハ自分モ此樣ナモノガアルト云フ事ヲ知リ又相當廣ク分布シテ居ル事ヲ讀ミ且知タノハ餘リ古イ事デモナイノデコレハ古イ事ガ却テ御目新シイカモ知レヌカラ一言。

1865 年ト云ヘバ慶應元年ニ當リ高杉晉作ガ兵ヲ擧ゲテ幕府ハ長州征伐等ト騷イデ居ル時分デアルガ Rosanoff ト云フ人ガやまぶきトたうごまの髓ニアル Drusen (簇晶トカ聚晶トカ云フモノ) ヲ見テ而モ其結晶ガ植物纖維素ヨリナル膜ニ包マレ其膜ハ周圍ノ細胞膜ニ連リ Balken (梁) ヲナス事ヲ發表シタ。ソレカラ後此樣ナ結晶ガ續々ト見付ケラレタノデアルガ斯ノ如キ結晶ヲろざのふ氏ノ簇晶ト云フ事ニシテ居ル (1 圖)。1896 年 Wittlin ガろざのふ氏ノ結晶ハ實際ハ莖ノ節ノ所ニ多イシ太イ莖ノ分枝點ノ所ヲ縱斷スルト最モ多ク見ラレルト云フ事ヲ書イテ居ル。而モ髓ヨリハ木部ノ方ニ形ノヨイノガ見ラレ自分ハやまぶきガ日本ノ者デアルカラ無上ニ口惜シカツタガ年代ヲ調ベテ見テ口惜シサモ解消。何シロ慶應元年デハ問題ニナラヌ。



1 圖　Wittlin
2 圖　原圖
3 圖　原圖
4 圖　原圖
5 圖　原圖
6 圖　原圖
7 圖　Tschirch ヨリ模寫
8 圖　Kohl ヨリ模寫

Wittlin ハ又甘草ノ結晶房纖維ニ就テ觀察シテ居ル（2圖）。卽チ甘草ニハ纖維束ガ澤山アツテ其周圍ニ結晶房纖維ガアル。コレヲ縱斷面デ觀ルト單晶ガ連續シテ居ルノガ分ル。ソシテ各單晶ハ膜ニヨリテ包マレテ居ル。ソレヲ證明スル爲メニ鹽酸デ結晶ヲ溶解シテ見ルト薄イ膜ダケハ溶ケズニ殘ルカラソレニ植物纖維素ノ反應ヲ試ミルト少シク時間ヲ經テ紫色ニナル。此反應ガ遲イノハ此膜ガ幾分木化シテ居ル爲メデ、**フロログルチン**鹽酸デ木化反應ヲ試ミルト少シク陽性デアル。

かすからさぐらだ（Rhamnus Purshiana DC.）皮ニテモ矢張リコンナ結晶房纖維ガアルガ、甘草デ最モ多ク見ラルヽ前記ノ樣ナモノト異リ、コノ者デハ多クノ結晶房纖維中ノ結晶ハ第3圖ノ樣ニ一方ニ厚クナツタ膜ノ中ニ喰ヒ込デ居ル。ソシテ喰ヒ込ンデ居ナイ方ニ薄イ膜ガアルカナイカハ一寸分リカネルケレド、其存否ヲ確メル爲メニ鹽酸デ結晶ヲ溶解サスト膜モ何モ見エナクナルカラ、膜ハ存シナイト思ツタガ念ノタメニ**メチレン**青ヲ加ヘテ見ルト明ニ膜ガ出テ來タ。又**クロールヨード**亞鉛デモ明ニ出テ來ルカラ此者デハ一方デ膜ニ埋マツテ居テ其殘餘ノ部分ニハ薄イ植物纖維素ノ膜ガアル事ニナル。

漢藥ニ山豆根ト云フモノガアツテ如何ナル植物カ今尙不明デアルガ支那ヨリ渡來スルモノノ根ヲ調ベルト**コルク**ノ下ニ膜ニ包マレタ單晶ガアツテ、其包ンデ居ル膜ガ明ニ木化反應ヲ呈スルノガ面白イ。而モ其包膜ハ Balken ヲナシ（4圖）、みやまとべらデモ略同樣デアル（5圖）。

Tschirch ハむらさきいりすヤにほひいりすノ根莖ニアル大キナ柱狀晶ガ**コルク**質ノ膜デ包マレテ居ル事ヲ書イテ居ル（6圖）。

以上デ膜ニ包マレタ結晶ノ中ニモ植物纖維素性ノ膜ヤ木化膜ヤ其中間膜ヤ**コルク**質ノ膜ヤ色々ノ性質ノ膜ニ包マレテ居ルコトガ分ル。

次ニ埋マツタ結晶デアルガ Kohl 氏ニヨルト Araucaria brasiliensis ノ皮部ノ纖維又ハ石細胞ノ膜中ニ埋マツテ單晶ガアリ氣持チヨク見エルラシイガ普通ノ日本ノ材料デハいぶきノ**クチクラ**中ニ埋マツテ居ル小單晶ヲ初メ**クチクラ**中ニ結晶ノ埋マツテ居ル事ハ珍ラシイ事デモナイ（7圖）。又ヨク顯微鏡ノ實驗材料トシテ用ヒラレルすいれんノ葉柄中ニアル氣道又ハ組織中ニ毛茸トカ Idioblasten トカ Spicularzelle トカ云テ居ル少シ木化シテ居ル細胞ノ膜中ニハ小サイケレド單晶ガ澤山アツテ之レガ膜中ニ埋マツテ居ルノデアル（8圖）。ソレハ偏光裝置ノ暗視野中ニ結晶ヲ光ラセテ置イテ鹽酸ヲ加ヘテ溶解シ、モウ光ラナクナツテカラ視野ヲ明ルクスルト結晶ト同ジ形ガ見エル。然シ此形ハ結晶ノ埋マツテ居タ膜ノ示ス形デアル。

凡テノ事ガソウデアルカモ知レヌガ顯微鏡仕事ハ特ニ其感ガアルノハコンナ事ガアルト云フ事ヲ知テ調ベルノト知ラズニ調ベルノトデハ其所ニ大キナ開キガ出來ルモノデアルト云フ事デアル。

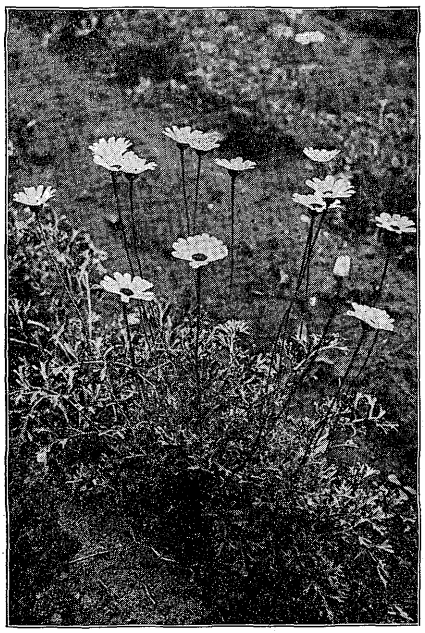
除蟲菊ノ栽培

津村研究所　木村雄四郎

Yushiro Kimura: **Cultivation of Chrysanthemum cinerariifolium.**

除蟲菊ハ元來西洋ノ植物デアルガ當業者ノ異常ナル努力ノ結果我國ニ輸入サレテ以來近々 30–40 年ノ間ニ其生產額世界第1位ヲ占メルニ至リ、今ヤ原產地ノ Jugo-Slavien ト世界市場ニ覇ヲ競フテヰルノハ眞ニ痛快至極デアル。

除蟲菊ハ今開花ノ「シーズン」デアル。滿目是除蟲菊花ノ栽培地デハ菊花ノ採取ニ忙シク是カラ蚊取線香ヤ蚤取粉ガ高速度的ニ製造サレテ薫リ高イ新製品ガ吾々ノ家庭ニ於ケル夏ノ防蟲戰線ニ備ヘラレルノモ玆旬日ノ間デアル。



第1圖　しろばなのむしよけぎく（木村）
Chrysanthemum cinerariifolium *Bocc.*

第2圖　あかばなのむしよけぎく（木村）
Chrysanthemum coccineum. *Willd.*